

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	おおたかの森センター施設整備改修事業			会計	款	項目	大	小	
				01	10	05	03	01	
政 策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	公民館				
施 策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		主管課長	鶴巻 浩二				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	おおたかの森センター利用者	意図	施設利用者が安全で快適に利用できる状態にする。
事業内容	施設利用者に快適で安全な施設利用を提供するため、施設整備を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	おおたかの森センターは、おおたかの森小・中学校との複合施設として平成27年度に開設した。駐車場が少ないため、平成30年度につくばエクスプレス高架下を首都圏新都市鉄道㈱から無償で借り受け、駐車場として整備した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	①	名 称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		②	満足度調査の総合満足度で4段階評価の3以上			100	%	→→
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果		駐車場がおおたかの森センターから約150m離れた場所にあるため、大きな道路などに案内板を設置し、利用者によりわかりやすい案内に努めた。			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成30年度に駐車場不足を解消するため、つくばエクスプレス高架下を首都圏新都市鉄道㈱から無償で借り受け、駐車場を整備した。			
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)				7,963,760				
事業費(b)(円)				6,447,600				
うち一般財源				6,447,600				
職員給与費(c)(円)				1,516,160				
人役・職員(人)				0.23				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	駐車場が少ないため、駐車場整備を計画している。	③取組における課題(Check)	27台分の駐車場を整備したが、併設の子ども図書館や学童クラブの利用者も共用のため、大きなイベント時には不足する可能性がある。
②H30に実施した取組(Do)	首都圏新都市鉄道㈱からつくばエクスプレスの高架下を借り受け、駐車場を整備した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	学校も含め駐車場の利用について各施設管理者が共同利用について連携しながら運営する。